

## 授業科目 神経眼科学

【担当教員名】 阿部 春樹 他		対象学年	2	対象学科	視機
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎		◎	○		
【概要・一般目標：GI0】 視覚の入力系や統合系である眼球運動系の機能を解説し、それらの伝達路の障害部位や程度を明らかにし、診断、治療につなげるための検査について学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 視力障害や視野障害などの視覚系障害、眼瞼運動や瞳孔の障害の検査所見からの診断方法を解説し、治療法の選択について学習する。複視や斜視を含む眼球運動障害や眼振を含む異常眼球運動について検査所見からの診断方法を解説し、治療法の選択について学習する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	神経眼科に必要な解剖・生理				講義：阿部春樹
2	視神経と視路 視神経疾患 1				講義：阿部春樹
3	視神経と視路 視神経疾患 2				講義：阿部春樹
4	神経眼科学的検査 1				講義：前田史篤
5	神経眼科学的検査 2				講義：前田史篤
6	麻痺性斜視				講義：阿部春樹
7	神経原性、筋性、神経筋接合部性の眼筋麻痺				講義：阿部春樹
8	内眼筋麻痺 瞳孔、輻輳異常 1				講義：阿部春樹
9	内眼筋麻痺 瞳孔、輻輳異常 2				講義：阿部春樹
10	神経眼科学的検査 3				講義：前田史篤
11	眼球運動の経路				講義：非常勤
12	異常眼球運動				講義：非常勤
13	眼振				講義：非常勤
14	神経眼科学的検査 4				講義：非常勤
15	まとめ				講義：阿部春樹
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		視能学 第二版	丸尾敏夫 他	文光堂	2011・18,000 円＋税
		標準眼科学第 12 版	木下茂 他		2013・7,000 円＋税
参考書					
その他の資料		適宜、プリントを配布する。			
【評価方法】 授業参加状況、定期試験の結果で総合評価する。			【履修上の留意点】		